



浮金小だより



発行：令和2年1月8日（水）

文責：浮金小学校長 松崎 健一

明けましておめでとうございます



どちら様のご家庭でも、よき新春を迎えられたものと推察しお喜び申し上げます。お陰様で、この冬休み中、子どもたちに何事もなく楽しく過ごせたようです。さて、令和元年度も残すところ3ヶ月となりました。まだ先の話と思っていた閉校の日が、いよいよ迫ってきました。「元気で明るい自分たちの浮金小学校を創る」の総仕上げをしながら、子ども一人一人に自信を持たせられるよう、全教職員が一丸となって子どもの指導に努めます。本年もよろしく願いいたします。

3学期のキーワードは・・・「がんばる」・「感謝」

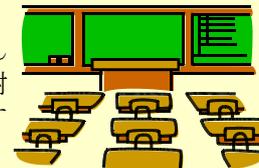
2学期終業式に「がんばる」ことについて子どもたちに考えさせました。2学期のがんばりを褒めながらも、まだまだ粘り強く最後まで取り組めていないことがあることに気づかせるために話をしました。それを受けて、本日の3学期始業式に、次のように話しました。



明けましておめでとうございます。今年もよろしく願いします。とは言っても、あと3ヶ月です。登校回数でいうと50日です。浮金小学校に通えるのも後50日ということです。とても短いですよ。さて、3学期みんなに考えてもらいたいことの1つは、2学期の終業式にお話しました。覚えているかな。「**がんばる**」とは、できないことや嫌なことから逃げず、少しぐらい大変なことでも我慢してやり続けることです。がんばった結果、失敗してもかまいません。失敗から学ぶことはたくさんあります。失敗を恐れて挑戦しようとしなければ、本当の自分に何も気づかないで終わってしまいます。「**がんばる**」人がもっと増えれば、「元気で明るい自分たちの浮金小学校を創る」ことができると思います。一人一人がどうがんばるかを、よく考えなさい。

もう1つ。感謝することについて考えてほしいと思います。家族・先生・地域の人・友達など、お世話になっている方への感謝、学校・校舎・給食など、お世話になったものへの感謝です。感謝の気持ちをどう表したらよいかは、それぞれ考えなさい。言葉で表すのか、態度・行動で示すのか、手作りの物をプレゼントするのか表現の仕方はいろいろあります。大切なのは、感謝の気持ちを相手に伝えることです。

さて、これから、一人一人が3学期のめあてを決めると思います。大切な限られた時間を無駄にせず、「少しぐらい大変なことでも我慢してやり続けること」「感謝すること」の2つを、自分はどうすればよいのか、皆さんの気づき、考え、実行する姿を校長先生は見たいと思います。3学期もがんばりましょう。



学校アンケートの結果について

2学期の学校アンケートでは、保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。本日、集計結果についての文書を配付しました。アンケート結果やご意見を基に3学期の学校運営を改善していきます。今後とも、学校教育活動に対してご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、学校アンケート結果については本校のホームページにもアップしますので、これまでの結果と合わせてご覧ください。



スクールバス試乗

～12月25日に実施～

来年度の小学校統合に向け、スクールバスの試乗会が実施されました。利用する2台のバスに、それぞれ教員も同乗し、駐車場の状況や乗降の様子、町多目的施設から学校までの徒歩移動の様子など、運行上の問題点はないかを確認しました。今回の試乗を受けて、課題と思われることを集約し改善していきます。

